BIPS「公開レクチャー」のお知らせ

「心身のネガティブなパターンを手放し、いのちが持つ可能性を回復させるには」
～身体心理療法のコンセプトから～

主催：BIPS（ヨーロッパ身体心理療法協会認定校）

現代の心理学は、胎児期および３歳までに性格構造の基礎が決まるということを発見しています。これは日本で言う３つ児の魂１００までに相当する考えです。大人は普通、性格や習慣が自分に生まれつき備わる現実だと考えています。しかし、これらは子供時代に過ごす環境のなかで、作られていくものです。言葉を話せるようになる前の時期ですから、それを思考で思い出すのはほとんど不可能です。これらの性格は、からだのなかに構造として存在しています。そのため、そうしないように努力していても、例えば誰かが近づいてくると理由もなしに不安になるとか、誰も自分の話を聞いてくれる人がいないという気持ちが自動的に沸き起こることがあるのです。

これらのネガティブなパターンは、意志の力ではどうすることもできない運命のように見えるかもしれません。これは運命ではありません、身体心理療法の手法を用い、心とからだのパターンに働き掛けることによって、いのちが持つ可能性、潜在性を十分に回復することができます。

修正体験を持つことで、いのちに対して深いメッセージが届き、新たな力が解放されます。いのちは、エネルギー・フィールドが変われば、自然と改善の方向をたどります。

今回の講演では、この辺りのことをヨーロッパ身体心理療法協会の評議員をしています、バイオダイナミックス国際トレーナー、フランソワ・レヴィン氏がご説明します。なお、通訳には、身体心理療法の書籍を翻訳し、BIPS のトレーニングの通訳も行っている国永史子が行います。翌日からの公開ワークショップご参加の方も、ぜひお申込みください。

公開レクチャー 情報

日　　程：2012 年 10 月 26 日（金）18 時 30 分～ 20 時 30 分
（受付開始時間 18 時）

講　　師：フランソワ・レヴィン（BIPS ディレクター）

通　　訳：国永史子（BIPS ディレクター）

スタッフ：贄川治樹（BIPS ディレクター）

会　　場：地下鉄大江戸線勝どき駅周辺
（お申込みをされた方には詳細をお知らせします）

対　　象：一般の方、専門家問わず、ご興味のある方

定　　員：40 名

料　　金：4,200 円（4,000 円＋消費税）
受付は混雑が予想されるため、前もってご入金ください。

◎問い合わせ先：BIPS 事務局（贄川治樹）　MAIL：office@bodypsychotherapy.jp　FAX：050-3488-7614
◎お申込み方法：氏名、住所、携帯電話番号を明記の上、BIPS 事務局までお申込みください。

BIPS のサイトには、BIPS の紹介はもちろんのこと、セラピスト養成コースの情報や身体心理療法の各学派の公開論文を掲載していますので、ご参照ください。サイトアドレス　http://www.bodypsychotherapy.jp

講師略歴

フランソワ・レヴィン（François Lewin）

心理療法家。バイオダイナミックスの国際トレーナーでありスーパーバイザー。国際トレーニングマネージャーとしてフランス、イタリア、ギリシャ、ブラジル、アルゼンチンで教えている。1986 年にはフランスでバイオダイナミックスクールを創設し、以来校長を勤める。ヨーロッパ・ボディサイコセラピー協会（European Association for Body Psychotherapy）の評議委員であり、BIPS の国際トレーナーを務める。